



## 西尾文彦教授最終講義のお知らせ

当センターの西尾文彦先生は、本年3月31日をもちまして千葉大学を定年退職されることになりました。先生は平成11年以来、千葉大学に教授として勤められ、また、平成18年からは、全国共同利用機関としての環境リモートセンシング研究センター長として、4年に渡りその舵取りにあたってこられました。

先生のご専門の雪氷学の分野では、国立極地研究所、北海道教育大学時代および千葉大学のご在任中を通して、雪氷物理学や雪氷圏リモートセンシング等の極域研究分野の第一人者として国内外に幅広く活動され、学会や社会に広く貢献されました。それと同時に研究室において多くの学生の指導に尽力され、12年間に巣立った多くの卒業・修了生は先生の志しを受け継ぎ、研究や経済界において活躍しております。先生のご退職に際し、長年にわたるご功績を称え、また、これまでのご指導に感謝する機会として下記のように最終講義を計画致しました。皆様のご参加を心よりお願い申し上げます。

### 【最終講義】

講義題目 「極域科学研究からリモートセンシング活用への変遷」

日 時 平成24年3月2日(金)15時より

場 所 千葉大学けやき会館 3階レセプションホール

(千葉市稲毛区弥生町1-33千葉大学西千葉キャンパス)

[http://www.chiba-u.ac.jp/campus\\_map/nishichiba/index.html](http://www.chiba-u.ac.jp/campus_map/nishichiba/index.html)

